


## ラーフとケートゥがラージャヨーガになる条件

上記で言及しましたが、ラーフとケートゥの場合、ケンドラに在住して、トリコーナの支配星からアスペクトあるいはコンジャンクトするか、トリコーナに在住して、ケンドラの支配星からアスペクトまたはコンジャンクトすると、ラージャヨーガを形成します。これはラーフ、ケートゥがケンドラに在住する場合はケンドラの支配星のように振る舞い、トリコーナに在住する場合はトリコーナの支配星のように振舞うことから導き出されます。

As		Ke	JuR
			
			Sa
Ma Mo	Me Ra	Ve Su	

Ve	Su JuR	Mo Ma Sa	
	Billy Graham 1918/11/7 15:30 Charlotte, NC D/9		Ke
Ra			Me
		As	

ビリーグラハムの場合、1室支配の木星が4室に在住して、1 - 4のラージャヨーガを形成し、その木星は5室支配の月と、9室支配の火星と相互アスペクトして、1 - 5、1 - 9のラージャヨーガを形成しています。5室支配の月は10室に在住して、5 - 10のラージャヨーガを形成し、9室支配の火星も10室に在住して、9 - 10のラージャヨーガを形成しています。さらに4、7室を支配する水星が9室に在住して、4 - 9、7 - 9のラージャヨーガを形成し、9室の支配星のように振舞うラーフが4、7室支配の水星と接合して、ラーフ、ケートゥがラージャヨーガになる場合の条件を満たしています。

まとめると、

1 - 4

1 - 5

1 - 9

5 - 10

9 - 10

4 - 9

7 - 9

ラーフ (9室) + 4室支配水星

ラーフ (9室) + 7室支配水星

の9つのラージャヨーガが形成されています。

ラージャヨーガを評価する場合、数と質を確認します。

数に関しては9つというのはい多いほうで同じ惑星が効率よく複数のヨーガを形成していることが分かります。数が多いことによって、ラージャヨーガの効果が強く出ると考えられます。

一方、質の方に関しては、木星は自室（ムーラトリコーナ）にアスペクトを返して強く、火星、月、木星で形成するラージャヨーガはドゥシュタナ、トリシャダが絡まない、スーパーラージャヨーガです。星位については木星は敵対星座に在住して、ディスポジターも一時的友好敵対関係では敵対に位置するため、強い敵対の位置に在住しています。また火星は友好星座に在住してディスポジターとの一時的友好敵対関係は、敵対に在住しているため、中立の配置です。月に関しても中立星座に在住し、一時的友好敵対関係は敵対に位置します。従って、敵対関係です。

### 【月、火星、木星の星位】

木星・・・強い敵対

火星・・・中立

月・・・敵対

惑星の強さを見ると、そんなに強くはありません。

従って、数は多く、質はスーパーラージャヨーガで良い面があり、惑星の強さは普通です。

然し、総合すると、数と質において優れており、ラージャヨーガの効果を十分に発揮することが期待できます。ピリーグラハムの生涯を見れば彼のラージャヨーガが十分に力を発揮したことは明らかです。